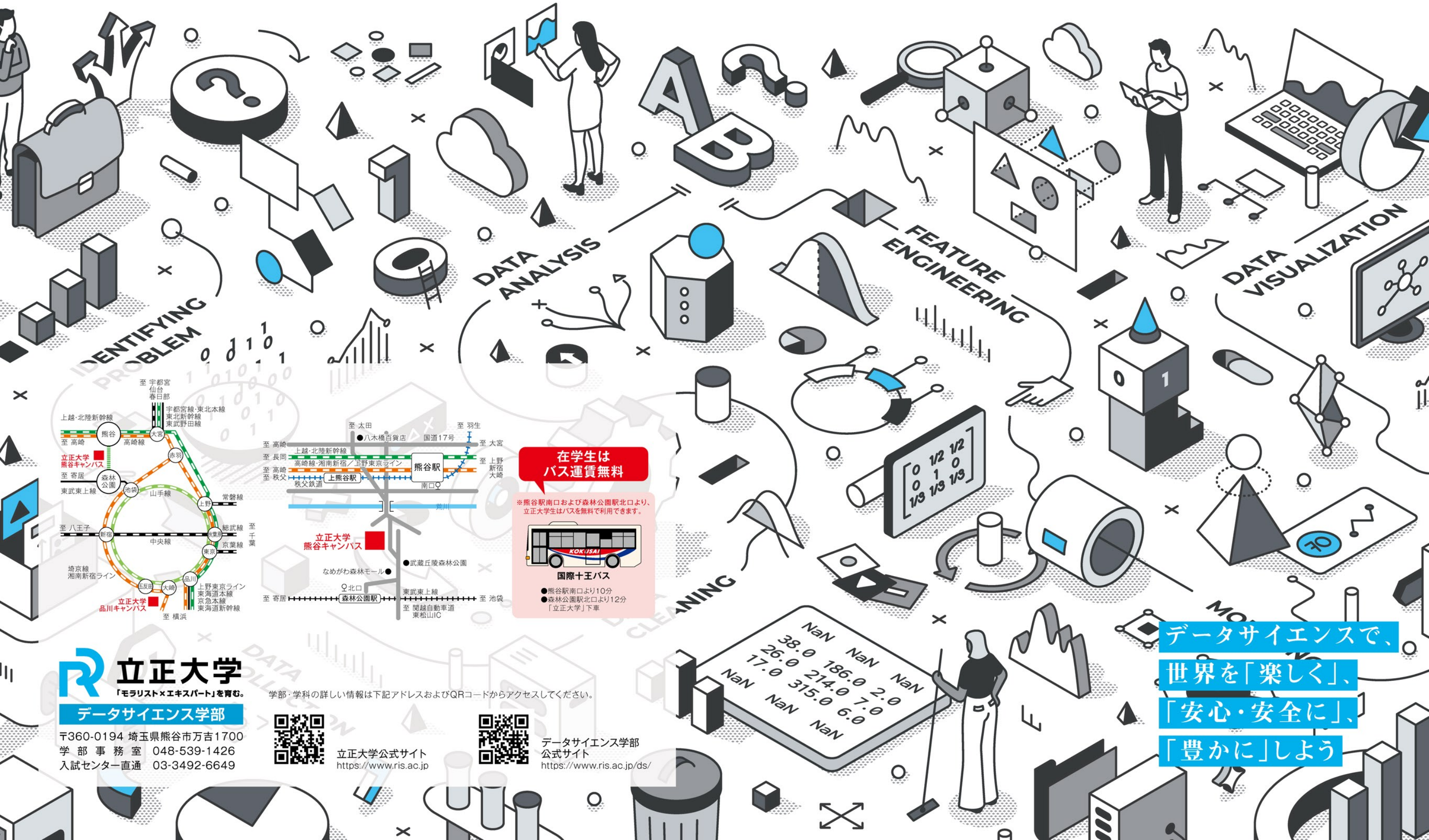


データサイエンス学部 2026



データサイエンスで、
世界を「楽しく」、
「安心・安全に」、
「豊かに」しよう



データサイエンス学部

〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉1700
学 部 事 務 室 048-539-1426
入試センター直通 03-3492-6649

学部・学科の詳しい情報は下記アドレスおよびQRコードからアクセスしてください。



立正大学公式サイト
https://www.ris.ac.jp



データサイエンス学部
公式サイト
<https://www.ris.ac.jp/ds/>

**在学学生は
バス運賃無料**

※熊谷駅南口および森林公園駅北口より、
立正大学生はバスを無料で利用できます。



国際十王バス

- 熊谷駅南口より10分
- 森林公園駅北口より12分

データサイエンスとは？

社会に溢れるデータを読み解き有益な価値を引き出す学問

社会の急速なデジタル化に伴い、ありとあらゆる分野においてデータサイエンスの力を身に付けた人材が求められています

■新たなビジネスのしくみを創出

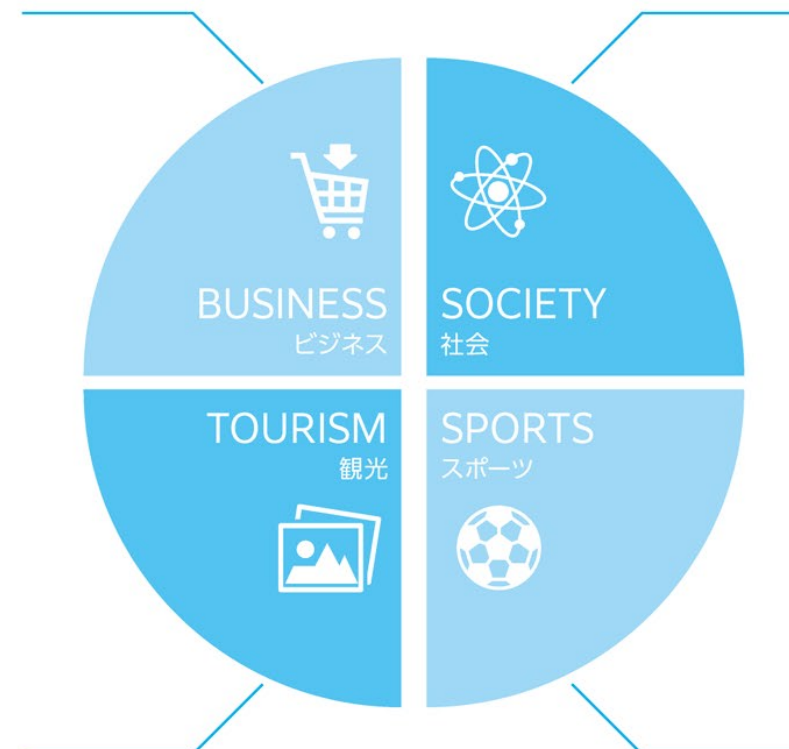


ものづくりの現場や市場、流通などの過程で収集されるビッグデータの分析から、新しい視点での問題解決やこれまでにないビジネスモデルを創出する。

■新たな観光スポットやニーズを開拓



携帯電話の位置情報や購買記録、SNSの投稿など、旅行者に関わる膨大なデータを分析し、新たな観光スポットの開拓やニーズの可視化など、観光産業の発展や地域の活性化につなげる。



■安心・安全な、より良い社会へ



国に関する統計データをはじめ、様々なデータを活用し、まちづくり、環境問題、医療、教育など、社会が抱える様々な課題の解決や公共政策の立案に貢献する。

■選手のパフォーマンス向上へ貢献



AIやIoTなどの最先端技術を使って、選手のプレーやコンディションに関するデータを取得・分析し、プレーの質向上や新しい戦術の開発を行うことで、スポーツ界をデータサイエンスでさらに発展させる。

学部長メッセージ

データサイエンスとは 何でしょうか？

サイエンスは実験や観測から得られたデータをもとに発展してきました。でも、なぜ「データサイエンス」という新しい学問分野が注目されているのでしょうか？それは、コンピュータの進化とインターネットの急速な発展によって、これまで分析が難しかった人文・社会分野でも、膨大なデータ（統計、文章、画像、音声など）を扱えるようになったからです。データを利活用すれば、未来のトレンドを予測したり、社会課題を解決したり、新しい発見を生み出すことができます。データサイエンスは、まだまだ発展途上の新しい学問です。あなたのアイデアや挑戦が、新しい道を切り拓くかもしれません。未来をデータで読み解く冒険の旅に私たちと一緒に出かけませんか？

立正大学のデータサイエンス学部は どのような人材育成を 目指しているのでしょうか？

私たちの学部では、学生一人一人の関心や将来の目標に応じた学びを提供するため、多様な専門分野の教員がそろっています。基礎から応用まで体系的に学べる環境が用意されており、データの力を活用して社会に貢献するスキルを身につけることができます。「データサイエンス＝理系」と思われがちですが、文系の学生でも安心して学べるカリキュラムと充実したサポート体制を整えています。数学についての十分な知識やプログラミングの経験がなくても、段階的に学べるので心配はいりません。さらに、観光・スポーツ・ビジネス・公共政策など、多彩な応用分野を学べることも大きな魅力です。また、インターンシップや企業との共同研究を通じて、実際の現場を体験することもできます。

データサイエンス学部 学部長 家富 洋

東京大学大学院理学系研究科博士課程修了（理学博士）。東京大学理学部助手、米国アルゴンヌ国立研究所研究員、(株)日立製作所エネルギー研究所研究員、新潟大学理学部教授等を経て、2021年4月より立正大学データサイエンス学部教授。



データサイエンス学部が求める学生

- ☐ 「強み」をもった社会人になりたい。
- ☐ プログラミングを極めたい。
- ☐ AIに興味がある。
- ☐ パソコンの作業が楽しい。
- ☐ 物事を分析するのが好き。
- ☐ 統計学を勉強してみたい。
- ☐ 起業して新たな分野を開拓したい。
- ☐ 人からアイデアパーソンと言われる。
- ☐ ヒット商品を作りたい。
- ☐ スポーツ選手をサポートしたい。
- ☐ スポーツ観戦が好き。
- ☐ スポーツのデータ分析に興味がある。
- ☐ 文系だが情報系の勉強をしたい。
- ☐ DXに携わりたい。
- ☐ 政策に関わる仕事がしたい。
- ☐ 大好きな地元を盛り上げたい。
- ☐ 旅行が好き。
- ☐ 暮らしをもっと便利にしたい。

立正大学データサイエンス学部の特徴は？

Point 1 文系・理系どちらにも開かれたカリキュラム

カリキュラムは、データサイエンスの知識やスキルを基礎から発展まで段階的に学べるように設計されています。1年次には必修科目を通してデータサイエンスの基礎を固め、2年次以降はさまざまな専門科目の中から自身の興味関心に合う授業を中心に履修し、専門性を高めていきます。文系学生や数学に苦手意識を持つ学生の学びをサポートするために、数学補習講座を開講しています。

Point 2 企業や組織と連携した実践的な学び

データサイエンスは極めて実践的な学問であるため、企業や組織においてデータサイエンスのリアルな利活用方法を身をもって体験することが大切です。このようなことから、本学部では実際にデータを用いたビジネスモデルを展開している企業や組織と連携したインターンシップなどを提供しています。

Point 3 多様な分野でデータ利活用の実績を持つ教員陣による教育体制

ビジネス・社会・観光・スポーツなどの分野で研究や実務の実績を持つ27名の専任教員が指導にあたります。多様な分野における実践的なデータ利活用について学ぶことができることは、本学部の大きな特徴のひとつです。3年次から始まる専門領域の研究（ゼミナール）では、集中して専門的な指導が行われます。

教員紹介

様々な分野でデータ利活用の実績をもつ教員が指導にあたります。★：官公庁、企業、スポーツチームなどで実務の経験を有する教員

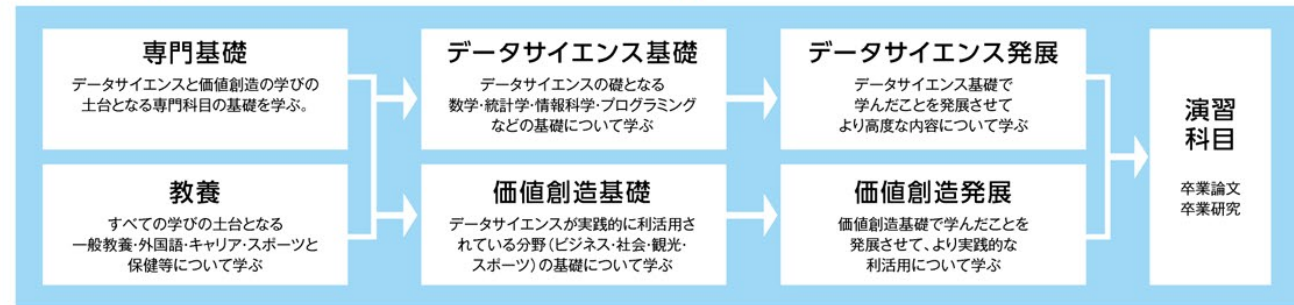
教員氏名	研究室名	キーワード
家富 洋	数理情報研究室	多変量解析・ネットワーク科学・経済社会物理・景気循環・エコチェーンバー
★伊藤 善夫	実証経営学研究室	経営戦略・経営組織・イノベーション・実証研究・アンケート
★上原 宏	知識発見プログラミング研究室	AI・機械学習・プログラミング
大井 達雄	観光不動産データ解析研究室	観光データ分析・不動産データ分析・デジタル・地域貢献・企業不動産
★北村 行伸	応用データサイエンス研究室	金融・財政・税制・社会保障・ミクロ計量経済学
★白川 清美	データ分析基礎知識研究室	相対的貧困・ジェンダー平等・少子高齢化・ワークシェアリング・起業
白木 洋平	空間情報学研究室	リモートセンシング・地理情報システム・都市環境・ヒートアイランド現象
相馬 亘	多次元情報研究室	統計学・機械学習・自然言語処理・シミュレーション
★高部 勲	統計調査データサイエンス研究室	公的統計・統計調査・経済統計・EBPM（データに基づく政策立案）
★西崎 文平	経済動向分析研究室	日本経済・地域経済・景気循環・経済政策・経済統計
★原田 豊	計量犯罪学研究室	犯罪社会学・犯罪の地理的・時間的分析・「市民参加型」のイノベーション
渡瀬 泰成	形式化数学研究室	統計解析・定理証明支援システム・形式理論・アルゴリズム検証
渡辺 美智子	統計モデリングと応用事例研究室	データ分析・サービスデータサイエンス・サービスの価値創造
亀井ダイチ 利永子	国際日本学研究室	日本史・英語・機械翻訳・観光・定性データ
辻村 雅子	経済の構造統計分析研究室	経済統計学・金融論・資金循環分析・実証分析・プログラミング
★永田 聡典	スポーツデータサイエンス研究室	スポーツパフォーマンス分析・トレーニング科学・チームビルディング
成塚 拓真	スポーツ統計科学研究室	スポーツ統計科学・スポーツバイオメカニクス・統計物理学・社会物理学
南部 あゆみ	情報法研究室法律	デジタルプラットフォーム・Eコマース・誹謗中傷・ギグワーカー
平田 英隆	気象データサイエンス研究室	気象ビッグデータ・気象災害・気候変動・防災減災・社会応用
石川 茜恵	心理データ解析研究室	発達心理学・青年心理学・アンケート調査・面接調査
松尾 忠直	地理データサイエンス研究室	地域分析・GIS・地理学・地図・UAV
★宮崎 善幸	スポーツコーチング研究室	スポーツコーチング・スポーツパフォーマンス・コミュニケーション・自己認識力
村上 美奈子	特別支援教育研究室	特別支援教育
大木 有	計算社会科学研究室	ネットワーク科学・社会物理学
杉浦 拓也	逆問題サイエンス研究室	素粒子物理学・モデリング・シミュレーション
豊嶋 紘一	グローバル降水リモセン研究室	衛星データ・降水・気候
穴戸 隆史	教育情報システム研究室	情報システム・情報ネットワーク

教育の特色

理系・文系どちらの学生にも開かれた文理融合型の学びを通じて、
実社会で活躍できるデータサイエンティストへ！

- 数理・統計、AI及びプログラミングを基礎からじっくりと学習
- データサイエンスの応用（ビジネス・社会・観光、スポーツ）に関する授業が充実
- インターンシップやフィールドワークなど、実社会におけるデータサイエンスの活用を意識した学び
- 文系出身学生を想定した数学の学修支援（補習授業、入学前教育、習熟度別クラス）
- 学生全員に1人1台ノートパソコンを貸与し、プログラミング学習やオンライン授業をサポート

学びの流れ



データサイエンス学部カリキュラムツリー

は必修科目

1 年 次		2 年 次		3 年 次		4 年 次	
1 期	2 期	1 期	2 期	1 期	2 期	1 期	2 期
教養的科目（必修およびキャリア）							
・学修の基礎Ⅰ ・基礎英語Ⅰ ・情報処理の基礎 ・ライフ・キャリア概論	・学修の基礎Ⅱ ・基礎英語Ⅱ ・情報処理の基礎Ⅱ ・キャリア・デザイン入門	・実践英語Ⅰ ・キャリア実習（大学提携型就業体験）	・実践英語Ⅱ	・インターンシップ			
専門基礎科目群		データサイエンス基礎科目		データサイエンス発展科目			
・情報リテラシーⅠ ・データサイエンス入門 ・プログラミングへの招待 ・数学への招待 ・統計入門	・情報リテラシーⅡ ・データサイエンス応用基礎・AIの世界 ・プログラミングⅠ ・微分積分学 ・微分積分学演習 ・統計学および実習Ⅰ	・マルチメディア ・プログラミングⅡ ・線形代数・線形代数演習 ・統計学および実習Ⅱ ・社会調査の基礎	・データベース ・機械学習Ⅰ ・プログラミングⅢ ・幾何学 ・応用数学 ・統計学および実習Ⅲ ・統計学および実習Ⅳ ・社会調査の設計と実査	・インターネットデータ収集技術 ・機械学習Ⅱ ・テキストマイニング ・ネットワーク理論 ・統計学および実習Ⅳ ・数理モデリングとシミュレーション ・時系列解析 ・社会調査実習Ⅰ	・機械学習Ⅲ ・特微量エンジニアリング ・社会調査実習Ⅱ		
		演習・実習科目群					
		・フィールドワーク ・ドローン実習	・ゼミナールⅠ	・ゼミナールⅡ	・ゼミナールⅢ	・ゼミナールⅣ	卒業研究
		価値創造基礎科目		価値創造発展科目			
・ビジネスデータサイエンス		・経済指標の読み方 ・ミクロ経済学 ・経営組織 ・観光経済学	・金融論 ・マクロ経済学 ・公的ミクロデータ分析 ・経営戦略 ・スポーツツーリズム	・金融データ分析 ・計量経済学 ・EBPM ・イノベーションマネジメント ・観光マーケティング	・実証経済分析 ・応用計量経済学 ・サービスデータサイエンス ・グローバルビジネス ・ホスピタリティマネジメント ・計量マーケティング	社会（ビジネス・観光）	
・観光とデータサイエンス		・データサイエンスのための気象学Ⅰ ・空間情報システム学Ⅰ ・ドローン講義	・気象データ解析 ・データ分析のための物理Ⅰ ・空間データ解析Ⅰ	・データサイエンスのための気象学Ⅱ ・データ分析のための物理Ⅱ ・リモートセンシング	自然科学・GIS		
・自然科学・GISとデータサイエンス		・アスリートのためのデータサイエンス ・コンディショニング演習 ・ゴールセッティングとプランニング	・スポーツ戦略・戦術分析演習 ・スポーツパフォーマンス分析 ・メンタリングマネジメント	・スポーツアナリティクスⅠ ・トレーニング科学 ・コーチング基礎	・スポーツアナリティクスⅡ ・データサイエンスによるスポーツコーチング ・コーチング実践	スポーツ	

学びのモデルと将来イメージ

Model 1 将来イメージ "データサイエンティスト、エンジニア"

- 選択科目の履修方法** 2年次以降は、データサイエンス科目群を中心に履修
- 取得できる能力** AI、統計学やプログラミングを駆使して、課題解決やサービス開発を行う能力

理系に
おすすめ！



Model 2 将来イメージ "企業の一般職、官公庁職員"

- 選択科目の履修方法** 2年次以降は、価値創造科目群のビジネス・社会、自然科学・GIS系の科目を中心に履修
- 取得できる能力** データに基づき、ビジネスや観光・社会分野における課題の把握や解決を行う能力

文系や文理融合に
ついて学びたい学生に
おすすめ！



Model 3 将来イメージ "スポーツのアナリストや指導者"

- 選択科目の履修方法** 2年次以降は、価値創造科目群のスポーツ系の科目を中心に履修
- 取得できる能力** データに基づき、試合や選手のコンディションの分析、コーチングなどを行う能力

※高等学校教諭一種免許状（情報）を取得できるので、高校教員を目指すこともできます！

模擬授業動画

大学の授業を体験！

※QRコードからwebページに
アクセスすると、講義動画を
視聴できます。



データサイエンス学のススメ

北村 行伸 教授

データサイエンスは、データの中から問題を発見し、データを使って解決方法を考えていく、データ駆動型の学問です。データサイエンスの考え方や応用方法を解説します。



ダイナミックプライシングによる価格戦略とその可能性

大井 達雄 教授

商品やサービスの価格を需給に基づいて変動させる仕組み「ダイナミックプライシング」を導入する企業が近年、増えています。その原理や最新事例などについて解説します。



正確なデータを作るためのデータサイエンス

高部 勲 教授

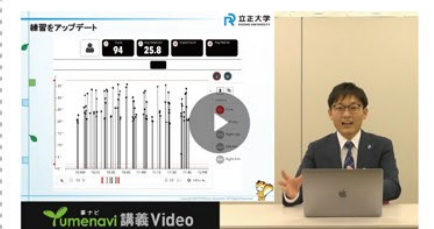
データサイエンスでは、『データの分析』だけではなく、『データの作成』も重要なトピックです。正確なデータを作るためのデータサイエンスについて紹介します。



コンピュータビジョン ～物体を知覚する人工知能～

上原 宏 教授

人工知能は、大量のデータ（ビッグデータ）からの学習を通じて人間の知的行動を実現します。人工知能の学習とはどんなことなのかを説明します。



データサイエンスで スポーツをアップデート

永田 聡典 講師

近年、スポーツにおけるデータサイエンスの活用が進んできています。スポーツにおける情報工学、センシングテクノロジー、映像解析等の活用事例をご紹介します。



データサイエンス学部の設備



パソコン室

データサイエンスに関わる様々な専門的なソフトがパソコンにインストールされており、高度なデータ分析を実施できます。授業や研究はもちろん、空き時間にも利用することができます。



統計マイクロデータ・オンサイト施設

オンサイト施設とは、情報セキュリティが確保された環境で、許可を受けた研究者が国の統計調査の調査票情報を用いて、独自の集計・分析を行うことができる専用室です。オンサイト施設が本学部のフロアに設置されています。



スポーツ計測機器

光学センサーやGPSなどの最先端テクノロジーを活用したスポーツ計測機器を保有しています。サッカー、野球、ラグビー、スプリントなどのデータを取得することができ、授業や研究で活用しています。

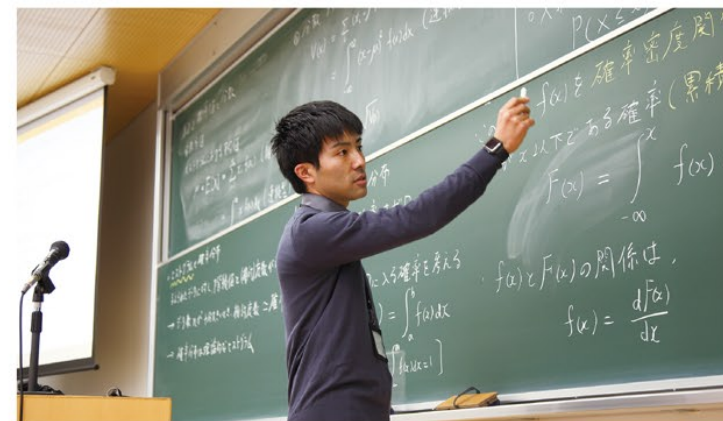


ドローン

学部には複数台の産業用・講習用のドローンがあります。ドローンの操作方法、データ取得方法、データの分析方法を授業で学ぶことができます。ドローンの国家資格を取得するための登録講習機関に申請しています。



データサイエンス学部の授業風景



様々なスタイルの授業を通じて、基礎と応用を学ぶ

データサイエンス学部では、知識を学ぶ授業はもちろんのこと、プログラミングやデータの取得方法を学ぶ実習形式の授業も充実しています。着実に基礎を身に付けるとともに、実践的な力も養うことができます。



企業や組織との連携



アスリートとの共同研究を推進

陸上競技選手や埼玉武蔵ヒートベアーズの選手と連携し、スプリントについて共同研究を行っています。データサイエンス学部が所有する最新鋭の計測機器を使い、選手のスプリントに関わるさまざまなデータを収集。そのデータの分析結果を選手へフィードバックし、選手のパフォーマンス向上を支援しています。学生も本プロジェクトに参加し、スポーツ分野におけるデータサイエンスのリアルな活用について学んでいます。



熊谷市との連携

熊谷市との連携強化や事業化に向けて、スマートシティ、スポーツコミッション、観光などに関する意見交換を定期的に行い、その結果を市の委員会で報告しました。例えば、大井達雄教授とデータサイエンス学部の学生が、熊谷のまちなか活性化に関する研究を、熊谷市と共同で実施しています。その研究の一環で、熊谷市在住や在学の若者を対象にしたアンケート調査および調査データの分析を行っています。アンケート調査の実務を通じて、学生は貴重な経験を積んでいます。

教員インタビュー

※QRコードからwebページにアクセスすると、インタビューや講義の動画を視聴できます。



上原 宏 教授
Hiroshi Uehara



専門 | 情報学基礎、情報学フロンティア

機械学習によるデータからの知識発見、および機械学習アルゴリズム研究を手掛けています。近年の技術進化により、人工知能は実用段階を迎えています。一方、オープンソースと呼ばれるソフトウェアが普及したおかげで、高度な技術をノートPCで手軽に利用できる環境が整ってきました。SNSのロコミも、大量に集めて機械学習を適用すると意外な発見があるかもしれません。機械学習を使って、新しい発見をいっしょに目指しましょう。



渡辺 美智子 教授
Michiko Watanabe



専門 | 統計科学
(データ処理、サービスデータサイエンス)

統計的手法の開発やビッグデータの分析から新たな価値を生み出すことに興味を持って研究をしています。データサイエンスの分野には、理系の皆さんはもちろん、文系の皆さんにもぜひ、参加して欲しいです。特にデータを使って社会をどうデザインしていくかを考えていく場面で、文系の皆さんが活躍できると考えています。デジタル化が急速に進む現在、データサイエンスの知識・技術をもった人材は、職種や分野に関わらず求められています。



大井 達雄 教授
Tatsuo Oi



専門 | 観光統計、企業不動産マネジメント、住宅・土地統計、経済統計

観光市場や土地・住宅市場を対象に、統計データを使用した実証分析を行っています。データサイエンスという言葉は、最近では割とよく聞かれるようになりました。しかし、その活用は十分ではありません。つまり、重要な場面においても、いまだに個人の経験に基づいた意思決定が行われています。みなさんがデータサイエンス学部で学ぶことによって、社会の構造を変革するようなイノベーションを生み出すことを期待しています。



永田 聡典 講師
Akinori Nagata



専門 | スポーツ科学
(トレーニング科学、スポーツパフォーマンス分析、チームビルディング)

スポーツパフォーマンス分析やコーチングなどを専門としています。スマホアプリで運動能力測定ができるようになってきたように、比較的簡単にスポーツデータを取得できるようになりました。問題は手に入れたデータをどう使うかです。データの活用方法や現場が求めているものを引き出しフィードバックするコミュニケーション能力が重要になってきます。データサイエンス学部で、スポーツ分野におけるデータ活用についてともに考えていきましょう。

卒業生インタビュー

Q1. どのような企業に就職して、どのような仕事に携わっていますか？
Q3. データサイエンスの面白さや魅力を教えてください！

Q2. 大学での学びは、自身の成長にどのように繋がりましたか？
Q4. 今後の抱負を教えてください。



- A1. IT関連企業に就職し、システムエンジニアとして住宅や自動車部品メーカーなどのシステム設計や開発に携わっています。
- A2. 1からプログラミングを学ぶことができたので、着実にプログラミングのスキルを身につけることができました。また多くの分野をデータと結び付けて学習し、データサイエンスが社会でどのように役立つか理解を深めることができました。
- A3. データを分析するだけでなく、その結果を社会やビジネスに活かすことも重要です。結果を考察し、重要な情報を見極めて、活用することに魅力を感じます。
- A4. 多角的な視点でデータのつながりを見だしクライアントの課題解決や社会に貢献したいです。



- A1. Sler(システムインテグレーターの略称)系の企業へ就職し、AIエンジニアとしてAIの設計などに携わっています。
- A2. 将来に向けて成長できる環境が整っていると思います。学部と連携する企業のインターンシップでは、実務データを使用した実践的なプログラミングやデータ分析を学べました。この経験は就活の際にアピールポイントになりました。
- A3. データを統計的な手法やAIを用いて分析すると思わぬ法則を見いだすことができ、それはビジネスなどにも応用できます。デジタル社会に役立つデータサイエンスに魅力を感じます。
- A4. エンジニアとして理論的な部分を学び続け、応用力も高めたいと考えています。社会に役立つAIを開発したいですね。



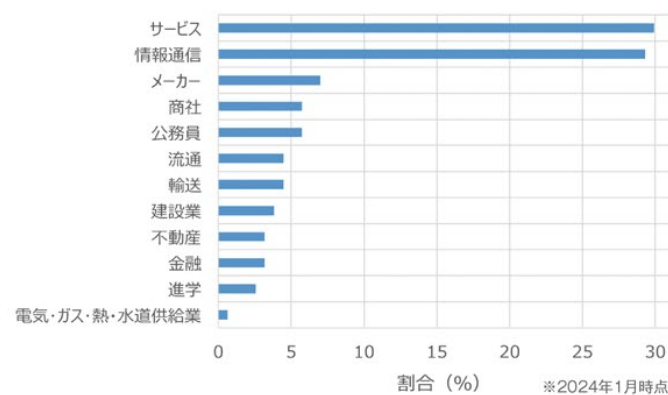
- A1. 広告関連の企業に就職し、企画職として、広告の運用、新たな企画やイベントの立案・運営に携わっています。
- A2. 知識を得る座学的な授業から実践的なデータ分析まで幅広く学ぶことができました。授業で具体的な分析スキルを身につけられたため、就職活動やインターンシップではそれらを強みにアピールポイントとして活用することができました。
- A3. 想定外のデータ同士の新たな関係性を見つけれられてとても面白いと感じました。また幅広い業界でデータサイエンスが使用され、さまざまな分野に携われることも魅力だと思います。
- A4. 学び続ける気持ちを大切に、これまで習得した知識と今後身につけられる知識を駆使し広告業界で活躍していきたいです。



- A1. 自動車部品関連企業に就職しました。システムエンジニアとしてシステムの設計、構築、運用に携わっています。
- A2. データサイエンスを多方面から学べました。社会調査や統計分析ではデータの中に「人々の意識」「行動」が反映されていると実感。「どんな調査設計をすれば公平性が高まり、信頼性のある結果を得られるか」を考える力が養われました。
- A3. より良い意思決定や新しいサービスの創出など社会に変化をもたらします。関わりがなさそうな分野でも活用され日々進化を遂げているので、今後も興味を持ち続けたいと思います。
- A4. 大学で学んだことを活かし、データに基づいて自動車部品を安全に作るシステム構築などに携わっていきたいです。

就職・進路状況

データサイエンス学部・進路状況（2024年度卒業生）



進路先（一部抜粋）

富士通株式会社	埼玉縣信用金庫
SBテクノロジー株式会社	株式会社京葉銀行
パナソニック産機システムズ株式会社	城北信用金庫
株式会社NTTデータMHIシステムズ	株式会社工学気象研究所
株式会社日立情報通信エンジニアリング	独立行政法人水資源機構
ニッセイ情報テクノロジー株式会社	警視庁
沖電気工業株式会社	銚子市役所
千代田工業株式会社	上越市役所
株式会社KSK	寄居町役場
マーケティングアソシエーション株式会社	上智大学大学院（進学）
株式会社くすりの窓口	明治大学大学院（進学）
株式会社キャリアデザインセンター	など

将来のイメージ

デジタル化が急速に進む現在、データサイエンスの知識・スキルをもった人材は、職種や分野に関わらず求められています。

ビジネス

- マーケティング企業
- 証券機関
- 広告企業
- 不動産関連企業
- オンラインショッピングサイト関連企業
- 流通・小売り関連企業
- 金融機関
- 起業家

社会

- 国家公務員
- 情報の高校教員
- 地方公務員
- NPO/NGO職員

観光

- 観光サービス企業
- 宿泊施設関連職
- 宿泊・航空券予約サイト
- 観光DX関連企業関連企業

スポーツ

- スポーツアナリスト
- スポーツ用品のマーケティングや開発職
- スポーツ団体や協会の職員

情報

- AIエンジニア
- モバイルサービス
- ITベンダー
- ソフトウェアメーカー

取得をめざせる資格

所定の単位を修得することで取得可能な資格

- ☐ 高等学校教諭一種免許状（情報）（国家資格）
- ☐ 社会調査士（社会調査協会認定資格）
社会調査士とは、社会調査の知識や技術を用いて、世論や市場動向、社会現象等をとらえることのできる能力を有する「調査の専門家」のことです。調査関連の企業などへの就職を希望する際に、アピール材料になります。
- ☐ GIS学術士（日本地理学会認定資格）
GIS学術士は、地理情報システム（GIS:Geographic Information System）の技術と知識を身につけた専門家のことです。GISとは、位置に関する情報を持ったデータを総合的に管理・加工し、視覚的に表示し、高度な分析や迅速な判断を可能にする技術です。職務でGISを利用する企業（コンサルタントなど）などへの就職を希望する際に、アピール材料になります。

など

取得に有利な資格（資格と関連する講義がある）

- ☐ 統計検定（日本統計学会認定資格）
- ☐ 統計調査士/専門統計調査士（日本統計学会認定資格）
- ☐ G検定（日本ディープラーニング協会認定資格）
- ☐ ITパスポート（国家資格）
- ☐ 基本情報技術者試験（国家資格）
- ☐ QC検定（日本品質管理学会認定資格）
- ☐ 国内旅行業務取扱管理者/総合旅行業務取得管理者（国家資格）
- ☐ 気象予報士（国家資格）

など

入試情報

データサイエンス学部では様々な入学選抜制度を準備しています。一般選抜では、理系型のみならず文系型のパターンでも受験可能です。ご自身にあった制度での受験をご検討ください。詳細は、『入試特設サイト』をご覧ください。

総合型・推薦系

- ・総合型選抜
- ・学校推薦型選抜
- ・特別選抜

一般選抜系（“文系型”の入試もあります!）

- ・一般選抜 R方式・2月前期・2月後期・3月
- ・大学入学共通テスト利用選抜 前期・後期

入試情報などを配信中!



入試特設サイト



立正大学 LINE

大学独自の奨学金

※下記2025年4月現在の奨学金で、規定改正により変更される場合があります。

■ 立正大学チャレンジ奨学生（給付）

大学入学後のチャレンジに対し奨学金が給付される、立正大学独自の新しい奨学金制度です。

【対象】

2月1日に実施する全学部一般選抜（R方式）の受験者を対象としています。

【給付額など】

最大計120万円（原則として学部1～3年次に年40万円まで給付）のチャレンジ奨学金と合計200万円（学部1～4年次に年50万円が給付）の学業奨励金を給付。

※詳細は特設HPを確認ください。



特設HP

■ 立正大学特別奨学生 ～TOP150～（給付）

入試試験への奨学金制度です。

勉学意欲に富み、かつ成績優秀な学生に対してその学修・研究活動を奨励し、有為な人材を育成することを目的とする奨学金制度です。

【対象】

学部1年次のみ

【給付額など】

100万円

※一般選抜2月試験〔前期〕2月3・4・5日の成績上位者100名、大学入学共通テスト利用選抜〔前期〕成績上位者50名。

■ 立正大学セカンドキャリア支援奨学生（給付）

本学での修学を望みながらも経済的な困難を抱えている社会人学生に対し、学費減免を以て経済支援を行うことにより、修学・資格取得などキャリア・アップを促進することを目的とする奨学金制度です。

【対象】

学部1年次～4年次に在籍する社会人学生 ※留学生を除く。

【給付額など】

年間授業料の半額相当額を年額として給付（10月募集予定）

■ 立正大学学業継続支援奨学生（給付）

在学中に発生した新たな経済的事由によって困窮し、学費の納入が困難になった勤勉な学生に対し学費減免を図ることにより、学業の継続機会を与えることを目的とする奨学金制度です。

【対象】

学部1年次～4年次

【給付額など】

第1期または第2期授業料の半額相当額（上限） ※原則在籍期間中1回。

■ 立正大学学部橋経済支援奨学生（給付）

経済的な理由により学費の支弁が困難である勤勉な学生に対して学費減免を図ることにより、その学修・研究活動を奨励し、有為な人材を育成することを目的とする奨学金制度です。

【対象】

学部1年次～4年次 ※留学生・社会人学生を除く。

【給付額など】

経済状況に応じて年間授業料の〔全額・3/4・2/4・1/4〕相当額のいずれかを年額として給付（10月募集予定）

■ 立正大学校友会成績優秀奨学生（給付）

勉学意欲に富み、かつ成績優秀な学生に対してその学修・研究活動を奨励し、社会の発展に貢献する人材を育成することを目的とする奨学金制度です。

【対象】

学部1年次～3年次

【給付額など】

各学科の当該年度に修得した成績上位者（学科ごとの規定の人数）に10万円給付

CAMPUS MAP

充実の設備！
緑豊かな熊谷キャンパス！

①アカデミックキューブ

最新の教育機器を備える熊谷キャンパスの中心に立地する講義棟。インターネットカフェ、RiLLFore(りるふおれ)、アクティブラーニング教室やグループ学習スペースなどが充実の設備があります。



②スポーツキューブ・サークルボックス

体育や音楽などの実技系授業が行われる体育館や多目的スペースがあります。サークル専用のサークルボックス、トレーニングジムなど、学生生活の様々なアクティビティを支えます。



熊谷キャンパス360°VRツアー

空と地上から
熊谷キャンパスを見てみよう！

<https://www.ris.ac.jp/kumagaya360/>



◎学生食堂

熊谷キャンパスには、3カ所の学生食堂(ステラ、サハー、パドマ)のほか、インターネットカフェ、喫茶室(バルロット)があります。食事をすることはもちろんコミュニケーションスペースとしても活用されています。

⑤キャリアサポートセンター



⑥熊谷図書館



③ステラ(食堂)



④バス(無料)



⑦専用グラウンドとスポーツ施設



⑧学生専用駐車場



AREA GUIDE

キャンパス周辺ガイド

熊谷キャンパスの周辺はどんなところ？



熊谷スポーツ文化公園

公園のドーム型の屋内運動施設ではテニスやフットサルを楽しむ、陸上競技場やラグビー場等の競技施設を併設。ウォーキングコース等もあり、多彩なスポーツを満喫できます。また、令和元年(2019年)秋にはラグビーワールドカップ2019™の会場にもなりました。



熊谷のかき氷「雪くま」

「雪くま」は、熊谷のおいしい水から作った真面目氷を雪のようにふわふわに削り、お店ごとにオリジナルのシロップを使用したかき氷です。



熊谷うどん

国内トップクラスの小麦の生産地である熊谷は古くからうどん文化が根付いており、地元熊谷の香りのよい上質小麦を使用した、なめらかでモチモチとした食感の地元ブランドうどんです。うどんの汁はお店ごとに味に違いがあります。第8回全国ご当地うどんサミット2018in熊谷でグランプリを受賞しました。



熊谷うちわ祭

7月20日から22日まで延べおよそ75万人の集客を誇るのが、八坂神社例大祭のうちわ祭。12台の山車・屋台が熊谷囃子とともに市街地を巡行する様子は、その絢爛豪華さから関東一の祇園祭と称されています。



熊谷桜堤

荒川沿いに約2キロメートルにわたりおよそ500本のソメイヨシノの桜が咲き誇り、訪れた人を魅了します。「日本さくら名所100選」の一つです。3月下旬から4月上旬には「熊谷さくら祭」が開催されます。



国営武蔵丘陵森林公園

森林公園はなんと東京ドーム65個分の広さがあり、四季折々の草花や遊具、サイクリングやBBQのほか、10〜12月はイルミネーションを楽しめます。



秩父鉄道

埼玉県の代表的な観光地である長瀬や秩父を沿線にもつ秩父鉄道。立正大学と産学連携に関する包括協定を結び、研究・教育活動、地域活性化に向けての連携した取組みを今後推進してまいります。



熊谷花火大会

例年8月第2土曜日に開催される熊谷花火大会は、約10,000発の花火が夏の夜空を彩ります。会場付近には約500の夜店がズラリと軒を並べ、約45万人の人出でにおおにぎわい、埼玉県内でも有数の歴史ある花火大会とされています。